●R7年度に本事業で重点的に取り組む課題に応じた目標等の設定様式

実施自治体名	課題の類型1	課題の類型2	背景・現状・課題の詳細	左記課題の解決のために令和7年度に実施する具体的な取組	左記具体的な取組のうち、令和6年度における取組の評価・分析を踏まえた取組	本事業で達成する目標（アウトカム）	目標の達成度を測る指標	現状の値の数	単位	本年度の目標値	本年度の実績値	アウトカムの達成度に関する評価・分析（事業における成果、課題、改善点等）		目標等の公表先
14214伊勢原市	②学校と地域の課題	02 青少年の健全育成	青少年の健全育成を目的とし、地域と学校のニーズに即した事業の検討。	地域の伝統文化「大山こま」について「まなぶ・あそぶ・つくる」をとおして地域と学校の交流を図った。	令和6年度までは地域を絞って実施していたが、令和7年度は市内全域に拡充して実施した。	学校と地域の協働が進み、学校の事業・授業に参加する地域の方が増加し、地域とともにある学校づくりが図られる。	地域学校協働活動事業の実施回数	10	その他	14	16	03 本年度の目標値を達成し、課題の改善が見られた	本取組により、地域住民の学校への参加機会は着実に増加し、学校と地域の接点は拡大している。 今後は、単なる実施回数の拡大に留まらず、協働の質を高めるためのコーディネート体制の強化が必要である。	https://www.city.isehara.kanagawa.jp/docs/2024120600023/